

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

【研究課題名】 静脈血栓塞栓症患者の診療実態とその予後を検討する多施設ヒストリカルコホート研究

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 循環器内科 職位・氏名 助教 池田 長生

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科では、国内での静脈血栓塞栓症診療の中心施設の一つである当院での診療状況・成績を十分に検討することを目的として本研究を計画しました。静脈血栓塞栓症（肺塞栓症という肺の血管に血の塊が詰まる病期、および深部静脈血栓症という体の中の深い所に存在する静脈に血の塊ができる病気）と診断された患者様の症状と治療の方法、その後の経過を評価する事を目的とし、日本人の静脈血栓塞栓症の一番良い治療方針が明らかになる意義があります。この研究で得られる成果は、静脈血栓塞栓症診療の発展、安全性の向上につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者： 2015年1月～2020年8月までに東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科において、静脈血栓塞栓症の診断で診療を受けた方

方法： 診療録(カルテ)から抽出したデータを解析(サブ解析)します。

サブ解析の概要： PE/DVT に対する抗凝固療法の継続期間と予後・イベント発生率の因果関係を検討する

【研究に用いられる試料・情報】

情報： 病歴、診療の治療歴、副作用等の発生状況、等

【外部への試料・情報の提供】

代表研究機関に提出された病歴、診療の治療歴、副作用等の発生状況などを、あなたの個人情報が出ることのないよう管理します。

【研究組織】

代表施設名： 東邦大学医療センター大橋病院

研究代表医師： 池田長生 役職： 助教

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。また、拒否の表明は代諾者（研究対象者の配偶者、父母、兄弟姉妹、子・孫、祖父母、同居の親族又はそれら近親者に準ずると考えられる者（未成年者を除く））も可能です。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科

職位・氏名 助教 池田長生

電話 03-3468-1251 内線 2122